

事業報告書 (平成 30 年度)

事業名 支援が必要な子の親の会

団体名 ひまわりの会

担当者名 岡本

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

<p>1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）</p> <p>平成30年5月19日（土） 18時～ 大元公民館</p> <p>大元公民館職員 支援学校・支援学級に通う保護者</p> <p>参加者5名</p> <p>【大元公民館で支援が必要な子の親の会の立ち上げ】</p>
<p>2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ</p> <p>障害を抱える保護者が一人で悩みを抱えない。 →虐待防止を考えている。 その為に、話せる場所を提供し地域で繋がりをつくる。 →コミュニティスクールを目指す。</p>
<p>3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）</p> <p>鹿田学区【ひまわりの会】のような場所を、大元学区でも作りたい！との声があり、大元公民館職員と大元学区保護者のそれぞれの思いを繋げた。 いわゆる、きっかけづくりで 【なかよしの会】がスタートすることとなった。</p>

(様式第8号)

4. 今後の課題と展望

年間計画を立て、地域協働として動いていけるようになること。

事業報告書 (平成 30 年度)

事業名 支援が必要な子の親の会

団体名 ひまわりの会

担当者名 岡本

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

平成30年6月15日（金）

9時～12時

鹿田小学校ランチルーム

鹿田小学校支援学級在校生保護者

卒業生・入学予定者

主任児童委員

学童指導員

参加者 31名

【中学生になったら・・・OBママのお話を聞いてみよう】

2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ

障害を抱える保護者が一人で悩みを抱えない。

→虐待防止を考えている。

その為に、話せる場所を提供し地域で繋がりをつくる。

→コミュニティスクールを目指す。

3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）

先輩ママの話を聞いて、親子で見通しを持って生活ができるようになった。

同じ学年、異学年のママと交流ができよかった。

(様式第8号)

4. 今後の課題と展望

参加者が多いので、個々の悩みを話せる時間がとれないことが課題。
会を通じで知り合えた方同士が繋がり、相談できる人を身近につくってほしい。



事業報告書 (平成 30 年度)

事業名 支援が必要な子の親の会

団体名 ひまわりの会

担当者名 岡本

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

平成 30 年 7 月 1 日（日）

15 時～

逢沢一郎事務所

逢沢一郎衆議員議員

岡本

自閉症協会 2 名

放課後等デイサービスおひさま管理責任者

他支援の会 古山真紀子

岡山県学童連絡協議会会長 糸山

【障害について意見交換会】

2. ESD の視点を取り入れたところ、ESD の視点で見直したところ

共生社会にむけて

皆様の、活動報告を含む交流

3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）

それぞれの立場での活動により、知らなかった、を互いに知り見解を深める。

(様式第8号)

4. 今後の課題と展望

各地域課題を、代表同士、または、市、県、国へと連携を図っていききたい。



事業報告書 (平成 30 年度)

事業名 支援が必要な子の親の会

団体名 ひまわりの会

担当者名 岡本

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

<p>1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）</p> <p>平成30年8月4日（土） 14時～</p> <p>第五福田小学校</p> <p>岡本 岡輝みんな食堂スタッフ</p> <p>参加者 10名</p> <p>【西日本豪雨災害における炊き出し】</p>
<p>2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ</p> <p>ESD地域協働として、みんな食堂を行ってきたチームワークをここで発揮!!!</p>
<p>3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）</p> <p>繋がりがあったからこそそのチームワークで、この度の西日本豪雨災害で少しでも役に立てることができた。</p> <p>避難者は、お弁当の支給や外食はあっても、手作りの温かいものをとても喜んでくれた。お代わりする方も。</p> <p>ESDをつづけていて、本当に良かったと思えた一場面だった。</p>

(様式第8号)

4. 今後の課題と展望

繋がりがあって、声かけをし今回に至った。

それぞれの地域課題はあるが、それぞれに継続しながらさらに繋がっていきたい。



事業報告書 (平成 30 年度)

事業名 支援が必要な子の親の会

団体名 ひまわりの会

担当者名 岡本

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

<p>1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）</p> <p>平成30年9月21日（金） 9時～12時 鹿田小学校ランチルーム</p> <p>鹿田小学校支援学級在校生保護者 卒業生・入学予定者 主任児童委員 学童指導員</p> <p>参加者16名</p> <p>【高校受験に向けて、今できること・・・クラーク高校の先生をお招きして】</p>
<p>2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ</p> <p>障害を抱える保護者が一人で悩みを抱えない。 →虐待防止を考えている。 その為に、話せる場所を提供し地域で繋がりをつくる。 →コミュニティスクールを目指す。</p>
<p>3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）</p> <p>小学生時代に、生活面・勉強面、何をどれぐらいさせていたらよいか。 中学までは支援学級があるが、その先の我が子は？</p> <p>大分、先のことだが通える学校があると分かって安心した。 こんな学校もあるんだ！と分かって良かった。</p>

(様式第8号)

4. 今後の課題と展望

参加者が多いので、個々の悩みを話せる時間がとれないことが課題。
会を通じで知り合えた方同士が繋がり、相談できる人を身近につくってほしい。



(様式第8号)

事業報告書 (平成 30 年度)

事業名 支援が必要な子の親の会

団体名 ひまわりの会 担当者名 岡本

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

<p>1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）</p> <p>平成30年10月19日（金） 9時～12時 鹿田小学校ランチルーム</p> <p>鹿田小学校支援学級在校生保護者 卒業生・入学予定者 主任児童委員 学童指導員</p> <p>参加者 28名</p> <p>【適応指導教室 室長 植田先生のお話】</p>
<p>2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ</p> <p>障害を抱える保護者が一人で悩みを抱えない。 →虐待防止を考えている。 その為に、話せる場所を提供し地域で繋がりをつくる。 →コミュニティスクールを目指す。</p>
<p>3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）</p> <p>御南・岡輝・後楽館中学で校長先生として、学生に伝えてきたこと等 笑いを交えてはなしていただいた。</p> <p>多様性を求められる教育現場・社会において、良いひと時になったと思う</p>

(様式第8号)

4. 今後の課題と展望

参加者が多いので、個々の悩みを話せる時間がとれないことが課題。

会を通じで知り合えた方同士が繋がり、相談できる人を身近につくってほしい。



楽しくお話が聞けました。教育を可なりかたで進んで
 遊ぶいいや自由な発想のたど型にはおらずに過激な型
 大切を感ぜました。また機会があれば別の方言を
 聞かせてみてほしいです。

©DISNEY
 人生を学ぶ会社
 第一生命

安心の絆
 5年保証
 24時間受付

10/19 うえあんの種まき教室を開催

来年中学にあがる娘が、「まずおて、中学校の校務先生にお
 こしに柔軟に考えて、今のところまだ、娘が業（い
 中学生活を送れるのがいいと希望が出てます
 娘 子供の問題にはおもしろい集（大人にふりかかると
 思出(T=0
 今日は集（い）をありがとうです(T=000

©DISNEY
 人生を学ぶ会社
 第一生命

安心の絆
 5年保証
 24時間受付

多様性や個性 という言葉の
 本来の意味を考えた子集会になりました。
 多様性を認め合える世の中には
 どれほどいいと思えます。
 型にはめられ生き方は大人も子ども
 苦しいと思いませんか
 ありがたの「ま」を「ま」に。

©DISNEY
 人生を学ぶ会社
 第一生命

安心の絆
 5年保証
 24時間受付

ありがとうでした

自分自身にふりかかると
 話も聞いた後、涙かきかか
 忙しい日常が気がかかると感じることが
 あります。

©DISNEY
 人生を学ぶ会社
 第一生命

安心の絆
 5年保証
 24時間受付

今日は荷加です。本当に勉強にはなりました。
自由の日。行っている療育も、みんなか
まわっていいかにもおかげで思わぬことが
おかげですごくまじった

©DISNEY

いちばん 第一生命
人を考える会社になる。

安心の絆
E11111
つくる。届けます。広めます。

おもしろい大人に近づきたいと思ってる
気がつけばふざけた大人になってしまった
この会で本当に楽しかったお母さんと
お会いして日々勉強させていきたいと思います。
子どもたちが生きやすい世の中
にしたいです。

©DISNEY

いちばん 第一生命
人を考える会社になる。

安心の絆
E11111
つくる。届けます。広めます。

日々の暮らしの中。子育ての中で、
どうしても型にはめてしまいがちですが、
私自身も思考を柔軟に。楽める大人に
なるように心がけて。過ごさせてほしいと
思いました。
今日はありがとうございました。

©DISNEY

いちばん 第一生命
人を考える会社になる。

安心の絆
E11111
つくる。届けます。広めます。

今日は楽しくお話を聞かせて頂きました。
子どもは一人ひとり性格や人間性という面で違っていて、
私も障害児と関わり、チームとして、子ども達の
ご家族と一緒に楽しく過ごしていけたら
と思います。
ありがとうございました。

©DISNEY

いちばん 第一生命
人を考える会社になる。

安心の絆
E11111
つくる。届けます。広めます。

(様式第8号)

事業報告書 (平成 30 年度)

事業名 支援が必要な子の親の会

団体名 ひまわりの会 担当者名 岡本

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

平成30年11月16日（金）

9時～12時

鹿田小学校ランチルーム

鹿田小学校支援学級在校生保護者

卒業生・入学予定者

主任児童委員

学童指導員

参加者 21名

【大人の発達障害・不登校について・・・古山真紀子さんをお呼びして】

2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ

障害を抱える保護者が一人で悩みを抱えない。

→虐待防止を考えている。

その為に、話せる場所を提供し地域で繋がりをつくる。

→コミュニティスクールを目指す。

3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）

やはり同じ悩みを共有するママたちは、共感するスピードも速い。

自分の子育ての困りごとと重なる部分が多くあった。

今回は、特に学習障害についてドリル等、教材の工夫も聞いた。

(様式第8号)

4. 今後の課題と展望

参加者が多いので、個々の悩みを話せる時間がとれないことが課題。
会を通じで知り合えた方同士が繋がり、相談できる人を身近につくってほしい。





事業報告書 (平成 30 年度)

事業名 支援が必要な子の親の会

団体名 ひまわりの会 担当者名 岡本

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）
平成30年12月13日（木） 17時～ 鹿田小学校内 学童保育 岡本 つなぐプロジェクト コラボレーション・コンサルティング 学童指導員 参加者5名 【学区内院内学級で有効と思える分身ロボットの説明会・体験会】
2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ
鹿田学区内、院内学級とも連携する。 取りこぼしのない社会を目指す。 マイノリティー側の声を聞く。
3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）
東京でしか見られない、分身ロボットを岡山の何名かで共有することができた。 『TV・CM・新聞などで知っていた』 という参加者が多かった。 体験でき、良かったと。

(様式第8号)

4. 今後の課題と展望

多くの人に、分身ロボットを知って体験してもらおう。

有効か?の意見を聞きたい。

院内学級との接点をもつこと。

事業報告書 (平成 30 年度)

事業名 支援が必要な子の親の会

団体名 ひまわりの会

担当者名 岡本

※活動の様子がわかる写真(データもお願いします)と説明を必ず添付してください。

<p>1. 活動内容(日時、場所、参加対象者、人数、内容等)</p> <p>平成31年1月16日(水) 10時～ 中区平井 放課後等デイサービス キッズハウスいちご</p> <p>岡山市 中原 淑子議員 岡本 放課後等デイサービス いちご職員 つなぐプロジェクト コラボレーション・コンサルティング 等</p> <p>参加者 20名</p> <p>【学区内院内学級で有効と思える分身ロボットの説明会・体験会】</p>
<p>2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ</p> <p>マイノリティー側、病児・肢体不自由・介護が必要な方にヘルパー・介護している方に、分身ロボットが有効か?の声を聞く。</p>
<p>3. 取組の成果(参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など)</p> <p>有効と思われる。 だが、介護現場・知的障害対応では、職員の手がロボットにかかる点が気になる。 一方、不登校にも有効かと思われる。</p>

(様式第8号)

4. 今後の課題と展望

【ひまわりの会】は、学区内院内学級【ポケットサポート】とも連携していきたい。

事業報告書 (平成 30 年度)

事業名 支援が必要な子の親の会

団体名 ひまわりの会 担当者名 岡本

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

<p>1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）</p> <p>平成31年1月18日（金） 9時～12時 鹿田小学校ランチルーム</p> <p>鹿田小学校支援学級在校生保護者 卒業生・入学予定者 主任児童委員 学童指導員 つなぐプロジェクト コラボレーションコンサルティング ポケットサポート 逢沢一郎衆議院議員秘書 参加者 25名</p> <p>【座談会・分身ロボット オリヒメ】</p>
<p>2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ</p> <p>障害を抱える保護者が一人で悩みを抱えない。 →虐待防止を考えている。 その為に、話せる場所を提供し地域で繋がりをつくる。 →コミュニティスクールを目指す。</p>
<p>3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）</p> <p>主任児童委員の方を囲んで、ワイワイと話せる場を設けることができた。 本来は、これが一番よいのかも知れない。 ただ、参加者が非常に多い。それだけ必要としている人が多いのかも知れない。</p>

(様式第8号)

今回は、分身ロボット・オリヒメ・オリヒメアイを体験してもらい、感想がきけた。
来年度は、学区内にある【院内学級】とも繋がっていく方向である。

4. 今後の課題と展望

参加者が多いので、個々の悩みを話せる時間がとれないことが課題。
会を通じで知り合えた方同士が繋がり、相談できる人を身近につくってほしい。

事業報告書 (平成 30 年度)

事業名 支援が必要な子の親の会

団体名 ひまわりの会

担当者名 岡本

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

平成31年2月4日（月）

10時～12時

大元公民館

岡山市 森山 幸治 議員

支援学校・支援学級保護者

大元公民館職員

参加者 10名

【座談会】

2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ

障害を抱える保護者が一人で悩みを抱えない。

→虐待防止を考えている。

その為に、話せる場所を提供し地域で繋がりをつくる。

→コミュニティスクールを目指す。

3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）

少人数で、ひとりひとりに寄り添える、座談会。

代表が欠席が欠席続きで、学区外の個人が仕切る会になりつつある。

地域協働から、離れた形になっている。

(様式第8号)

4. 今後の課題と展望
立ち上げ当初からの形に戻すため、運営を含む全体像の立て直しを図る。

事業報告書 (平成 30 年度)

事業名 支援が必要な子の親の会

団体名 ひまわりの会

担当者名 岡本

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

<p>1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）</p> <p>平成31年2月13日（金） 9時～12時 鹿田小学校ランチルーム</p> <p>鹿田小学校支援学級在校生保護者</p> <p>参加者 15名</p> <p>【ひまわり発表会后ランチ会】</p>
<p>2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ</p> <p>障害を抱える保護者が一人で悩みを抱えない。 →虐待防止を考えている。 その為に、話せる場所を提供し地域で繋がりをつくる。 →コミュニティスクールを目指す。</p>
<p>3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）</p> <p>発表会の感動を共有できた。 ひまわりの会で保護者の繋がりが出来た分、他の子の成長も感じる事ができた。 来年度の運営について、みんなで話し合えた。 継続してほしい声が多数あり、会の必要性を感じた。</p>

(様式第8号)

4. 今後の課題と展望

参加者が多いので、個々の悩みを話せる時間がとれないことが課題。

会を通じで知り合えた方同士が繋がり、相談できる人を身近につくってほしい。

事業報告書 (平成 30 年度)

事業名 支援が必要な子の親の会

団体名 ひまわりの会 担当者名 岡本

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

<p>1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）</p> <p>平成31年2月20日（水） 18時～</p> <p>NPO センター</p> <p>岡本 SDGs メンバー</p> <p>参加者 30 名</p> <p>【SDGs 第1回定例会】</p>
<p>2. ESD の視点を取り入れたところ、ESD の視点で見直したところ</p> <p>ポケットサポート代表三好さんの講話があるとのことをきっかけにSDGsを知った。</p>
<p>3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）</p> <p>岡山で、SDGs・ESDが盛んに行われていることを知った。 この様な意識が、多くの方にあることが分かりさらに発展していくことが望まれる。</p>

(様式第8号)

4. 今後の課題と展望

鹿田学区として、支援が必要な子の親の会を根ざしたものにしながら更に繋がっていきたい。

事業報告書 (平成 30 年度)

事業名 支援が必要な子の親の会

団体名 ひまわりの会

担当者名 岡本

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

平成31年2月18日（月）

16時～

逢沢一郎事務所

逢沢一郎衆議員議員

岡本

つなぐプロジェクト

コラボレーション・コンサルティング

ポケットサポート代表三好さん

参加者5名

【学区内院内学級で有効と思える分身ロボットの説明会・体験会】

2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ

鹿田学区、院内学級で有効と思えるものについて意見交換。

3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）

分身ロボットが、利益追求でないこと。

院内学級に限らず、岡山県で特に多い不登校児にも有効な可能性があること。

(様式第8号)

4. 今後の課題と展望

ひまわりの会として、ポケットサポートと繋がり、出来ることはサポートしていきたい。学校に行きたくても行けない、そして病院で過酷な治療を受ける子供に、勉強の進捗優先ではなく、同じ世代の子供と交流し【積極的治療】が出来ることを、同じ世代の子を持つ親として強く望む。